



事業実施内容

ルワンダ産デカフェコーヒー豆の現地加工工場設立・製造を前提とし、実現可能性調査と現地調達原材料による抽出実験を行った。

実施内容

1. ビジネス環境調査

- ルワンダ政府によるコーヒー豆の輸出振興政策
- 製造及び輸出に際する許認可についての調査
- 資材調達先、工場設置環境等の調査
- コーヒー豆の販売先等に関する市場調査

2. パートナー候補企業/政府への技術プレゼンテーション

3. 現地調達の生チェリーを用いたカフェイン抽出実験



事業成果

1. ビジネス環境調査

- 生産者ヒアリングにより、良質かつリーズナブルな原料調達先を確保できた。
- 輸出事業者から販売オプションとしてデカフェコーヒーへの期待は高く、デカフェ加工委託のニーズが大きいことがわかり、政府（NAEB）からもこれに間口を広くして対応してほしいとの要望があった。
- 工場設立～生産開始にあたる、資材調達先やコストが明確になった。
- 日本の現地既存事業者、現地会計士などから事業開始にかかるアドバイスを多数得られた。

2. パートナー候補企業/政府への技術プレゼンテーション

- 日本大使館とJICAの協力により、政府側各省要人とのコンタクトがスムーズにでき、事業に対する理解を深め今後のサポート体制に関して具体的な検討を行った。

3. 現地調達の生チェリーを用いたカフェイン抽出実験

- 現地でなければできない生の果実を用いた実験を行い、良好なデータを得られた。

事業の進捗

本事業で得られた情報は具体的なビジネスモデル、スキームを検討する有効な材料となったため、より現実的で実現性の高い事業計画を作成し、次フェイズに向けて資金調達活動を行なっている。

また、本事業期間後のマーケティング調査においてもNAEBの協力を得ることができ、国際展示会にルワンダ事業者の1社として参加することを許可された。

これによりアメリカポートランド、ギリシャアテネで行われたスペシャルティコーヒーの国際展示会（SCA）のルワンダブースに当社デカフェを出品し、将来の主要な顧客となる欧米のコーヒー事業者に対して直接コンタクトして効果的なヒアリングを行なった。